

平成30年度 指定管理業務 評価票

住之江公園	【指定管理者】都市公園住之江公園 指定管理共同体	【指定期間】平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日	【所管課】 鳳土木事務所 都市みどり課
-------	-----------------------------	------------------------------	------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【住之江公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全できれいな公園づくりを進める～毎日の巡視と清掃、よく手入れされた花壇と樹林帯の維持に努めた。 ・まちづくりの核となる公園～レンタサイクル事業、まちづくりイベントの開催、就労支援、防災啓発に取り組んだ。 ・長寿命化の視点で老朽化した施設や設備を計画的かつ効果的・効率的に維持管理、補修・修繕を行った。 ・情報発信のツールとして、年4回「まちの公園新聞」を発行。また、ホームページとSNS(フェイスブック)でタイムリーに情報提供。年配者向けに公園内6か所の掲示板を活用している。 ・イベントについては広報誌(住之江区役所発行)にも掲載依頼。また、コミュニティ紙「かわらばん」や、地元ケーブルTV局「ジェイコム」に情報提供。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理要領と管理マニュアル、実施計画書に則った運営を実施した。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った管理運営を実施した。</p> <p>○公園の地域性や都市の中の位置づけを意識した公園運営を実施しており、地元の方との連携などの取組みは評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>地元の方との連携などの取組みは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・透明性の確保と適切な判断による使用許可・行為許可の遂行に努めた。(利用申請書・企画書に基づき適正に判断) ・地域での公園の活用を考える～「まちづくりフォーラム」や「地域ネットワーク協議会」へ参加した。 ・ハートフルパークへの配慮～障がい者に対する、減免や駐車場使用に対して合理的な配慮をした。 ・ハートフル事業であるヒーリングガーデンクラブを支援、ハンディキャップをもつ方々に公園を活用かつ楽しんで頂いている。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に「平等利用」を念頭に判断、実施した。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った平等利用に努めている。</p> <p>○運動施設の利用調整や日常管理においても、平等利用に努めている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。</p> <p>障がい者への配慮、運動施設の利用調整や日常管理においても、平等利用に努めていることは評価できる。</p> <p>引き続き、幅広い利用者層への情報発信などにより、平等利用の促進に努められたい。</p>
	公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主なイベント すみすみフェスタ2018(5/5):1,500人 星空シアター(5/18):2,000人 すみのえハートスタジアム(5/19):10,000人 ウインターイルミネーション(12/15~1/6) ・その他、体力作りとして「太極拳教室」を毎月1回、園芸「花の寺子屋」を3か月毎に、また環境教育「野鳥観察会」(12/15)等を実施。 ・夏期限定ではあるが、野球場に臨時売店を設置し夏の甲子園大阪大会観覧者等へのニーズに応えた。 ・同じくプールにも臨時売店を設置、利用者へのニーズに対応した。 ・来園者数(H30年4月~11月):331,168人 ・稼働率(H30年4月~11月平均):野球場68.34% <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントについては概ね好評で天候に左右されて動員数に増減があるものの定着してきている。今後はマンネリ化しないよう、内容の見直しを進めていく必要がある。 ・台風21号によりいくつかのイベントが中止に追い込まれたのは残念であった。 ・主要スポーツ施設である野球場の老朽化が激しくこまめなメンテナンスで運用し、利用者にご理解をいただいている。 	S	<p>事業実施計画書の提案などに沿った利便性の向上がなされた。</p> <p>○地域やボランティアと連携したイベントを積極的に実施していることは評価できる。</p> <p>○引き続き、新たなイベントやプログラムの導入に向けた検討に期待したい。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。</p> <p>地域住民やボランティアと連携した積極的なイベントの開催している点や、各種イベントの定着効果により来園者の増加につながってきていることは評価できる。</p> <p>引き続き、野球場などの施設のメンテナンスなどによる適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【住之江公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
(3) 利用者の増加を図るための 具体的手法・効果	収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。) (※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コスプレ撮影会」を6回実施。 ・特に8/31~9/2の「プールdeコスプレ」については、撮影会自体を受け入れてくれるプールが少なく、天候不順にも関わらず大人気で115名もの参加者があった。 年間収益目標に対し11月末現在、上回る収益を確保している。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「住之江区をコスプレの聖地に！」という地元住之江区の施策に協力し、営業終了後のプールを活用、柔軟に対応した結果、新たな需要を発掘できた。12月にはイルミネーション点灯後に時間外で撮影会を行う予定である。 	S	<p>事業実施計画書の提案などに沿った収益事業を実施するとともに、応募時の提案以上の取組みを実施した。</p> <p>○地元市区施策であるコスプレをツールとした収益事業に取組み、営業期間外のプールを活用するなど、地元と公園をつなげる取組みを進めている。</p> <p>○また、荷物預り所事業を府営公園初の取組みとして実施するなど、収益事業への積極的な取組みについて、高く評価できる。</p>	S	<p>事業実施計画書、公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施され、かつ、応募時の提案以上の成果をあげている。コスプレをツールとした収益事業に取組み、営業期間外のプールの独自利用法を開発し、地元と公園をつなげる取組みを進めている点、荷物預り所事業を府営公園初の取組みとして実施した点などは高く評価できる。</p> <p>今後更なる公園の活性化や利用者サービスの向上を図ることを期待する。</p>
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝夕2回の巡視により、情報収集し未然に不具合発見に努めた。特に朝については、毎日散歩している利用者と顔見知りになり、不具合個所の申告が寄せられ大変助かっている。 ・管理事務所玄関先に「ご意見箱」を設置しているが、大池に外来生物(スクミリンゴガイ~ジャンボタニシ)が生息しているので駆除して欲しい旨の投書があり8月~10月にかけて卵の駆除を定期的に行った。 ・年2回のアンケート調査により忌憚のない要望をくみ上げている。 ・公園南口周辺への放置自転車の数が目に余る程度になり、景観上、歩行安全上からも危ぶまれてきたため、集中的に取り締まりキャンペーンを張ったところ、台数が劇的に減少した。公園利用者からも喜ばれている。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園ファンを多く獲得できれば単なる苦情ではなく、前向きな要望、より良き公園づくりに資することになると考えている。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿い、トラブルの未然防止や、発生した際の処理は適正に行われた。</p> <p>○犬の放し飼い対策としてドッグランを整備するなど、トラブルの解決・防止に向けた取組みは評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書、公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施されている。</p> <p>ご意見箱やドックランの設置によるトラブルの未然防止の取組みは評価できる。</p> <p>引き続き、トラブルの未然防止に向けて努められたい。</p>
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草地管理：園内を①~⑦エリアに分け、除草回数(2~7回)を設定、年間計画予定に基づき管理・施工する予定であったが台風21号の為一部変更を余儀なくされた。特に4回部分は概ね1回減の3回実施となった。 ・芝生管理：年間計画予定に基づき管理・施工した。 ・樹木管理：年間計画予定に基づき管理・施工予定であったが台風21号の為大幅に施工量が増加した。 ・花壇管理：年間計画予定に基づき管理・施工した。 ・「花と緑のスクエア」と駐車場を中心に芝生の張替え560㎡を実施した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹木管理については、大型台風等により臨時に施工量が増加したものの外注等活用により対処することができた。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った草地管理等を実施するとともに、応募時の提案以上の取組みを実施した。</p> <p>○花と緑のスクエアについて、芝の張替等を実施し、見所としてふさわしい景観整備を進めた。</p> <p>○台風21号では甚大な倒木被害が発生したが、通常の樹木管理頻度を大きく超えていたにも関わらず、早期復旧に向けて積極的に対応を実施されたのは高く評価できる。</p>	S	<p>事業実施計画書、公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施され、かつ、応募時の提案以上の成果をあげている。</p> <p>花と緑のスクエアの芝生の張替えによる景観整備や、台風21号通過後の早期復旧に向けた積極的対応などは高く評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【住之江公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週6日、園内トイレと園内の全清掃を午前と午後の2回実施。(午後については巡回、ポイント清掃)。アンケートでも高評価(満足・やや満足で80%以上)を得ている。 ・消毒薬塩化ベンザルコニウムについては、通年使用。 ・スポーツ大会など利用者増に対応し、多めのペーパー補給、清掃順序の変更を柔軟に行うなど、利用者目線で運用した。 ・悪戯の多発する園内トイレ4か所に対し、防犯カメラを設置、被害抑制を図っている。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南北両入り口にコンビニが有り、飲食物の包装紙や容器のポイ捨てが見られるが、午前と午後の2回巡回清掃により対応している。 ・園路とトイレは見た目の印象が強い為、綺麗と判断されるよう心掛けている。 	A	<p>事業実施計画の提案などに沿った園内清掃を実施した。</p> <p>○悪戯等が多いが、適切に対応している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>悪戯等が多いが、適切に対応している点は評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の常駐。 ・安全救助訓練を終了した監視員を適切に配置した。 ・プール関係必置資格者を適正配置した。 ・プール開設中、臨時売店と氷菓・飲料自販機設置により、利用者に利便性に配慮した。 ・期間中、3度の外注による本格的な水質検査、毎日1時間ごとの簡易水質検査を実施した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天候にも恵まれ、例年並みの利用客を確保できた。 ・施設の老朽化が激しく、特段の設備もないプールであるが極力快適に利用できるよう努めた。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿ったプールの運営・維持管理を実施した。</p> <p>○営業期間中は、設備を適正に管理し、水質検査等の安全対策を実施した。</p> <p>○施設の老朽化が激しいが、極力快適に利用できるよう、運営・維持管理を行っていることは評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。</p> <p>老朽化した設備の適正管理や、監視員の配置や水質検査の重点化により利用者の安全・安心の確保に取り組んでいる点は評価できる</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球場、球技広場、テニスコートの整備は提案通りに実施した。 ・特に野球場の芝刈りの回数は状況を見ながら提案以上に行なった。(大会利用が多いため、精度を要求される) ・野球場のナイター利用が行われた場合には、翌日早朝5時からの整備に対応し、当日の早朝利用者にも良いグランドコンディションで利用していただいた。 ・台風21号により野球場、テニスコート、球技広場が多大な被害を被ったが努力して早期に復旧させ利用客に供することができた。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者からは施設のコンディション等の苦情はない。 ・但し、野球場のスコアボードについては老朽化が激しく不具合が頻繁に生じているが、都度対処している。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った運動施設の管理を実施した。</p> <p>○老朽化した施設への対応など、適切にメンテナンス及び補修を実施している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>スコアボード等の老朽化施設に対し適切にメンテナンス及び補修を実施し、適切な管理を行っている点、災害発生時の施設復旧について評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【住之江公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園で飼育しているカブトムシをプール利用者向けに7月より管理事務所ホールに展示。 大池に生息している小魚をホールに展示。 昆虫や小動物が観察できる「バットトレイル」の整備。 9月開催予定の「ツリークライミング」「バッタハンティング」については台風21号の影響で中止した。 公園内でみられる野鳥の写真を展示。 「おおさか生物多様性施設連絡会」に所属し、情報交換を行っている。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観察会以外でも、通年、野鳥観察や昆虫採集(セミ・バッタ・チョウなど)に訪れる人は多く、都会の中に人工的ではあるが、自然が確保できていると考える。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った自然環境への取り組みを実施した。</p> <p>○「野鳥観察会」など自然環境学習の場として活用されている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>「野鳥観察会」など自然環境学習の場として活用されている点は評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日々の2名体制による巡視(朝夕2回)の実施。 遊具の定期点検(月1回)実施。 自家用電気工作物の定期点検(毎月)実施。 第一種特定製品点検(3か月毎)実施。 放置自転車の移動・撤去。 防犯カメラの新設。(7台体制) <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 不具合部分の早期発見に努めた。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った利用者の安全確保に努めた。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【住之江公園】 評価委員会の指摘・提言
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府主催の防災訓練・津波避難訓練に参加、協力した。 ・独自に火災、消火訓練を実施した。 ・大阪市の出前研修(防災)を受講した。 ・煙火消費研修を受講した。 ・プール監視員25名に救命講習(AED含む)を修了させた。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機会をとらえて適切に対処した。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った危機管理体制の構築を行った。</p> <p>○大阪府北部地震や台風21号による被害等が多発したが、初動及び復旧に向けて適切に対処された。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。</p> <p>大阪府北部地震や台風21号による被害等が多発したが、初動及び復旧に向けて適切に対処されたこと、ならびに、大阪府と連携した防災訓練などは評価できる</p> <p>引き続き、危機管理体制の維持・充実に努力されたい。</p>
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者手帳所持者の施設利用(駐車場、運動施設等)無料化に協力した。 ・ボランティア協働時の個人費用負担軽減(駐車料金、会議室使用料無料化) ・一般家庭のプランターの土引き取り(希望者には再生して返却) ・犬のトイレの設置、糞回収。 ・公園内のゴミの仕分けを行い、資源のリサイクル、ゴミの減量化に努めている。 ・遅ればせながら「おおさかゴミ0計画」にのっとり園内7か所11個のゴミ箱を撤去。ゴミの持ち帰り運動を推進中。 ・久宝寺緑地の「中河内防災フェスティバル」に参加・協力。 ・就労支援事業の実施(11月現在20人受け入れ) ・知的障がい者の雇用と就労体験・就労訓練の実施(雇用2名、訓練3名) ・特別支援学校生の現場実習受け入れ(3名) ・就労困難者の就労訓練者受け入れ(2名) ・NPO法人大阪府高齢者大学の樹木・園芸講座のフィールドとして公園の一部を提供している。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に対処していると考える。 ・就労困難者の訓練事業所に認定されているため、社会福祉協議会等からの引き合いや視察が増加している。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った府政策との整合が図られた。</p> <p>○積極的な障がい者雇用や就労支援を実施するとともに、ゴミゼロ計画を受けたゴミの持ち帰り運動など、府施策への取り組みを行っている。</p>	A	<p>府の企画に積極的に協力し、障がい者雇用や就労支援にも貢献していることは評価できる。</p> <p>引き続き、良好な管理運営に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【住之江公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。 これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	【実績】 ・総合的評価（全般的な満足度） 満足:41.5% やや満足:53.8% やや不満:3% 不満:0% わからない:2% 【自己評価】 ・やや満足層を満足に引き上げるべく精進致します。サービス項目の売店がないことへの不満が主な原因と考えられるので、この部分の改善を検討致します。	A	○公園の全般的な満足度1.3とやや良いを上回っている。 引き続き、低評価の項目についても取り組みを進め、公園利用者の満足度向上を図ってみたい。	A	総合的な満足度は概ね良好であり、適切な維持管理が行われている。 HPのコンテンツ充実、イベント数等の更なる満足度向上に向け、引き続き適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	【実績】 ・イベントの見直しと中身の充実を共催者と協議した。 ・期間限定(7月と8月のみ)ながら、野球場に売店を復活させた。 ・樹木管理(剪定)の専任者を増員した。 ・清掃の自主基準(仕様書週3日に対し6日以上)を維持した。 【自己評価】 ・トータルでの評価向上につながったと考える。	A	○前年度のアンケート調査に対して、より利用者が気持ちよく利用できるよう、清掃の自主基準を維持するなど実施した。	A	前年度低い評価を受けた事項に対し、イベントの見直しや清掃の自主基準の維持などに取り組み、的確に改善を実施している点は評価できる。 引き続き、利用者の満足度向上に努められたい。
(2) その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	【実績】 ・公園リーフレットのリニューアル(15,000部印刷)～二か国語表記。 ・荷物預り所(レンタル倉庫6棟開設)。 ・「大阪マラソン2018」に協力、施設提供、運営協力を行った。 ・夏の甲子園大阪大会予選会場の運営協力を行った。 ・ドッグラン活用イベントとして、「いぬの学校」第一回を開催した。 【自己評価】 ・リーフレットについては13年ぶりであり、大幅な見直しを行いタイムリーなものを製作できた。 ・荷物預り所については空きがあり、現在追加募集中である。	A	○公園リーフレットのリニューアルにより、多言語化と併せてバリアフリーに関する情報も付加するなど、公園利用者の利便性向上に寄与したことは高く評価できる。 ○老朽化しメーカー修理ができなくなった野球場スコアボードの改修に当たり、独自に対応可能な業者を探して安価に修繕を実施したことは高く評価できる。 ○ボランティアと連携し、ドッグランの良好な運営・維持管理を実施しており、引き続き事業の継続に期待したい。	S	公園リーフレットの多言語化およびバリアフリーに関する情報の付加により公園利用者の利便性向上に寄与したこと、「大阪マラソン」への協力、メーカー修理不可となった野球場スコアボードを、対応可能な業者を探して安価に修繕を実施したこと、ドッグランの良好な運営・維持管理を実施している点などは高く評価できる。 引き続き、新たな取り組みを開発しながら来園者の満足度向上に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【住之江公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	【実績】 ・台風21号による公園閉鎖で収入は減少、支出は増大した。 【自己評価】 ・修繕・植栽部門の支出増に対して項目の見直しや他年度への繰り延べ、他費目のやりくりで凌ぐこととした。	A	収支は概ね予定どおりである。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	【実績】 ・責任者1P ・事務所窓口職員2P ・巡視点検職員3P 【自己評価】 ・最低限配置ポスト以上の配置を行った。	A	事業実施計画書の提案などに沿った管理体制及び職員体制を実施した。	A	—
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	【実績】 ・二級造園施工管理士 2名 ・防火管理者 1名 ・防災管理者 1名 ・電気主任技術者 1名 ・危険物取扱者 1名 ・プール管理責任者 1名 ・プール衛生管理者 2名 ・プール施設管理士 1名 ・水面監視業務責任者 1名 ・医療従事者 2名 ・公園管理運営士 1名 ・園芸福祉士 2名 ・グリーンアドバイザー 1名 ・芝草管理技術者3級 1名 【自己評価】 ・規定数以上の技術者を配置した。	A	事業実施計画書の提案などに沿った必置技術者等を配置した。	A	—
	労働災害等未然防止のための管理運営。 (外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 ・プール開設準備中の7月にスタッフ1名が排水点検口に転落する労災事故が発生した。慣れからくる注意不足が主因であったが、もう一段の安全対策不足も原因の一つと指摘できる。この事実を踏まえなお一層の事故未然防止体制を構築する必要がある。 ・チェーンソーの安全講習受講(3名) ・高所作業車運転講習受講(3名) 【自己評価】 ・来園者事故は幸い発生しなかった。 ・新人に対しては今後も安全講習は受講させる方針。	B	概ね、事業実施計画書の提案などに沿って労働災害等の防止に取り組んでいたが、プールの準備中に点検口に転落し作業員が負傷する事故が発生し、安全管理が一部不十分であった。 今後は、労働災害の未然防止に向けて安全教育の充実に取り組み、事故ゼロに努めること。	A	安全管理の過失は小さいが、労働災害が発生したことは、重く受け止めるべきであり、今後、事故防止に努められたい。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 ・良好な財務状況を維持している。 【自己評価】 ・特に問題ない。	A	特に、問題は見当たらない。	A	財政状態はおおむね良好であるが、2期連続で営業利益がマイナス、3期連続で営業CFがマイナスの構成団体がある。